



七夕

7月7日は七夕です。放課後デイでは毎年子どもたちに短冊を書いてもらい、飾りを作って笹に飾り付けをしてもらっています。短冊には「絵がもっと上手になりますように」「アイスクリーム屋さんになれますように」「折り紙の先生になりたい」などたくさんの夢を描いてくれました。中には自分の名前を大きく書いたり、好きなキャラクターの絵を描いてくれる子もいました。短冊を書いている時の子どもたちの目はキラキラ輝いていてとても素敵でした。書いた短冊は自分で笹に飾り付けをします。高いところから低いところまで、たくさんの飾りで大きな笹はいっぱいになりました。今持っている夢をあきらめないで、これからも夢を持ち続けていて欲しいと思いました。



毎月一回「避難訓練」をすることにしました。災害はいつ起こるのか分からないので、何度も避難訓練をし、もしもの時に役に立つようにしていきたいです。



デイサービス通信



七夕飾り

6月の最終週に七夕笹飾りを作りました。まごころ広場の笹竹に、折り紙や包装紙で輪飾りや網飾り等を銘々に作って飾りました。短冊には願い事やことばを書き添えてもらいました。

丁度この6月に、利用者さんと介護スタッフが入院したばかりで短冊には「Sさん早く元気になって」「Kさんお大事に」等、励ましのメッセージがたくさん寄せられました。願い事が早くお二人に届きますように・・・

笹飾りのご自分用に、一折れずつ持ち帰って頂きました。

暑さに負けずに、デイサービスでは楽しいおしゃべりと元気な笑い声が響き渡っています。



自分用の笹飾りは持ち帰りました



賑やかに飾られた笹飾り

心づれづれ



“つれづれ”なるままに

平成17年8月～25年3月まで約7年半、協力会員としてまごころに在籍しました。車の運転しかできませんでしたので、利用者さんの送迎だけです素晴らしい経験をさせていただきましたので、そのエピソードを少し紹介します。

Aさん…「一宮に住んでいるけどサンテラス(当時)に来たのは20年振り位かな。本当にありがとう」泣かんばかりに感激され、お礼を言われました。これくらいの事でこんなにも？いつでも送迎しますよ。私の方も感激しました。

Bさん…大雪の日でした。車はほとんど動かない程ノロノロです。約束は約束なので、悪戦苦闘、1時間以上遅れて迎えに行きました。まさか来てくれるとは思われていなかったようです。大いに喜ばれ感謝されました。病院までの往復、いつもの倍以上の時間がかかりましたが、暖かい車内、寒い車外に大雪、そして急発進、急ブレーキなしの運転。うとうとされている間に送迎出来ました。我ながら会心の運転が出来たと思います。

このように利用者の方が喜ばれ、感謝・感激される、そしてそれを私も共有出来る、素晴らしいことです。現役のころ、結構いい加減な人生だったので尚更です。

長いような、短いような7年半でしたが、まごころ在籍中は充実した、最高の日々でした。間違いなく。

Cさん、Dさんの話も偶然の出来事か、え？こんな事がという話ですが、またの機会にさせていただきます。

賛助会員(監事) 富田 弘道



ヘルパーだより

No. 49

Aさん、100歳、要介護5。1ヶ月間ショートステイで過ごされ、月に1度1日だけご自宅に帰られる時の、昼と夜の食事介助に伺っています。

訪問すると、居間のソファで横になっておられます。息子さんに協力していただき、ソファから車椅子まで数歩手引きで歩いていただきます。

食欲の低下により、なかなか食事がすすまない事もあります。少しでも召し上がっていただけるように、好物を用意したり食べやすい大きさに切ったり、順序も考えたりしています。どれだけお勧めしても頑なに食べることを拒否された時もあり、そんな時は好物のいちごやサクランボをそのままお出しすると、とても喜ばれました。飲み込みが心配で、小さく切りすぎ形が分からなくなったのも食欲がわからない原因と感じました。

会話が難しいので、その表情で感じ取ることが大切です。息子さんも本当に親身になって介護されてみえます。

まごころの利用者さんの中でも最高齢です。これからも、素晴らしい親子関係を支援したいと思います。



特殊詐欺多発警報発令中!

息子をかたり「株で損をした」「女の子にケガをさせてしまった」等お金が必要だという内容で、特殊詐欺の電話が高齢者のお宅に多発しているとの通知が一宮警察署よりありました。

○「電話番号が変わった」「カバンをなくした」「代理人にお金を渡して」等この言葉が出たら詐欺!

○ATMで還付金手続きは絶対にありません!

○一人で判断せず、家族・警察に相談を!